

3-2 教育センター事業

○運営方針

- ・佐倉教育ビジョンを踏まえ、佐倉市教育の目指す方向性を把握し、学校教育・社会教育に関する調査を行い、これから求められる教育や学校像を明らかにします。
- ・各種相談活動については、相談者の課題が解決されるよう充実に努めます。
- ・教育課題の調査研究を通して、佐倉市教育の現状と課題について考察し、改善点を明らかにします。

○平成21年度年間事業計画

月	主 な 事 業 内 容
4	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談開始、第2相談室整備 ・センター調査研究成果活用方法検討 ・調査研究リーフレットVol.5発行 ・教育課題検討委員会、学習状況調査作成委員会、佐倉学道徳副読本編集委員会準備
5	<ul style="list-style-type: none"> ・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.18発行 ・市民の教育に関する意識調査実施 ・教育課題検討委員会① 5/20（水）14:30～ ・千葉県教育研究所連盟定期総会① 5/22（金）（松戸市教育研究所） ・佐倉市教育相談基礎講座① 5/26（火）14:30～
6	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査作成委員会① 6/9（火）14:30～ ・新学習指導要領に係る課題の研究（～12月） （小学校英語のカリキュラム、言語活動の充実、思考力・判断力・表現力の育成）
7	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉学道徳副読本編集委員会① 7/1（水）14:30～ ・佐倉の教育に関する意識調査プロジェクトチーム会議① 7/29（水）14:00～ ・佐倉市教育相談基礎講座② 7/28（火）9:00～ 和田ふるさと館
8	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市教育相談基礎講座③ 8/18（火）9:00～ 和田ふるさと館 ・学習状況調査作成委員会② 8/27（木）14:30～
9	<ul style="list-style-type: none"> ・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.19発行 ・千葉県教育研究所連盟研修会② 9/11（金）（松戸市教育研究所） ・全国学力・学習状況調査の佐倉市の分析、考察
10	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉の教育に関する意識調査プロジェクトチーム会議② 10/26（月）14:00～ ・学習状況調査作成委員会③ 10/28（水）14:30～ ・千葉県教育研究所連盟研修会③ 10/29（木）（松戸市教育研究所）
11	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市教育相談基礎講座④ 11/6（金）14:30～ ・佐倉学道徳副読本編集委員会② 11/11（水）14:30～ ・佐倉市教育の日「佐倉市民学習発表会」協力 11/21（土） ・家庭学習に関する調査実施
12	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査実施：中3・教諭 12/7～12/22
1	<ul style="list-style-type: none"> ・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.20発行 ・学習状況調査実施：小1～中2 1/7～1/29 ・佐倉学道徳副読本編集委員会③ 1/13（水）14:30～ ・今年度実施の調査のまとめ
2	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市教育センター等研究発表会 2/2（火）13:30～ 佐倉市立美術館 ・千葉県教育研究所連盟研修会④ 2/12（金）（松戸市教育研究所） ・教育課題検討委員会② 2/16（火）14:30～ ・学習状況調査作成委員会④ 2/23（火）14:30～
3	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度佐倉市教育センター紀要発行 ・学習状況調査結果送付

※就学相談、教育相談、教職員相談、学校図書館・情報教育、教育情報・資料収集は通年実施

3-3 公民館事業

○運営方針

「佐倉教育ビジョン」及び「佐倉市公民館活動計画」の基本理念を踏まえ、地域の実態や市民生活の急速な変容にともなう学習要求や生活課題をとらえながら、住み良いまちづくりをめざす市民の連帯意識を高めます。これとともに市民が自主的に「集い」「学び」「伝えていく」活動を支援し、よって、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設として、その役割を果たすことに努めます。

中央公民館

○平成21年度事業計画

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	2歳児親子あそび教室	2歳児と親 30組	6月～7月 8回	遊びをとおして、幼児の自主性と豊かな心を育てあげることのできる親の態度を養う。
	親子体操教室	2・3歳児と親 30組	10月～11月 5回	親と子が触れ合いを大切にしながら子どもの様々な発達を伸ばしていくための講座。
	子育てホットクラブ	1歳児と親 16組	10月～11月 3回	仲間づくりをしながら「家庭のあり方・親の役割」を学び、家庭の教育力の向上を図る。
	家庭教育講座 －食育講座－	小学生と保護者	夏休み 1回	子どもがより良く育つために家庭の働きや、あり方を学習する。
青少年教育	自然体感スクール	小学校4～6年生 20名	7月～10月 8回	佐倉市の豊かな地勢を利用したプログラムを経験し、自然に日常的に触れ合う態度を養う。 ジュニアカヌースクール。
	夏休みなんでも チャレンジ広場	佐倉地区の小学生	夏休み	公民館を利用しているサークルが小学生を対象に指導し、日頃の学習の成果を披露する。 茶道・華道・調理など。
	夏休み自習室	学生及び保護者	7月下旬～8月	学習室2を自習室として開放。
	チャレンジクッキング	小学校4～6年生	7月～8月 土曜日 3回	子どもたちに食の大切さを知ってもらおうと同時に自分で食事を作ることの喜びを知ってもらおう。
	通学合宿	佐倉小学校4～6年生 佐倉東小学校4～6年生	7月・10月 3泊4日	異年齢の子どもたちが親元を離れ、共同生活体験をすることにより、自主性・協調性を高める。また、地域の住民との交流も図り、明るい地域づくりを期待する。
	親子映画会	小学生と保護者	夏休み 冬休み 春休み 各1回	青少年対象の映像教材による地域の子どもたちの健全育成を図る。
	佐倉っ子塾共通講座 「夏休み子供水辺探検 ツアー」	小学生	夏休み	環境保全課と共催。谷津の生きものや、湧き水・地下水の流れ方などの水の流れについての講義と野外観察を通じて佐倉の川や自然の環境を学ぶ。
	星空教室	小学生と保護者 地域住民	夏・冬	器材を使わずに、肉眼で見える星や星座を探すことを通じて自然や環境（光害）について考える。神話を語ることで星空の世界に親しんでもらう。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
青少年教育	佐倉工芸くらぶ	佐倉地区の小学生と保護者	夏休み 2回	ペットボトルや空き缶といったリサイクル品を利用しておもちゃを作成し、自主性と創造力を育むと同時に、資源の有効利用を通じて資源の大切さを学ぶ。
成人教育	地域づくり入門講座	成人 50名	2月 1回	政策的課題に対して、広く地域人材を発掘し、地域活性化（地域教育力の底上げ）を図る。
	パソコン広場	パソコン初心者の成人 各回10名	4月～3月 毎週月～金曜日	パソコンに実際に触れ、操作することによって、パソコンとはどのようなものであるかを体験する。
	パソコンイベント	成人 50名	12月 1回	パソコンに実際に触れ、操作することによって、パソコンとはどのようなものであるかを体験する。
	映像機器貸出	登録団体	随 時	視聴覚ライブラリー所有機材の貸出。 ※16ミリフィルム459本、ビデオ教材1,847本
	佐倉学専門講座1 「古今佐倉真佐子を読む」	成人 100名	6月～8月 8回	江戸時代の佐倉が描かれた書物「古今佐倉真佐子」から佐倉を学ぶ。
	佐倉学専門講座2 「印旛沼の自然」 (臼井公民館共催事業)	成人 90名	9月～11月 4回	佐倉の象徴として「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することで、豊かな自然を次世代に伝えていくことの重要性を認識してもらう。
	佐倉学入門講座1 「幕末・明治の佐倉探訪」	成人 50名	2月～3月 2回	「これから佐倉を学んでみよう」という方を対象に、佐倉地区の史跡散策と学習を行う。
	佐倉学体験講座2 「民話を語るボランティア 派遣事業」	幼児・児童・成人	随 時	佐倉に伝わる民話を題材とした語りを行うグループを市内小学校等に派遣し、民話を通じて郷土愛を育む。
	佐倉市民カレッジ	第1学年 40歳～59歳 20名 60歳以上 80名 第2学年 40歳～59歳 20名 60歳以上 80名 第3学年 40歳～59歳 20名 60歳以上 80名 第4学年 40歳～59歳 20名 60歳以上 80名	5月～2月 67回 5月～2月 67回 5月～2月 39回 5月～2月 41回	高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践を通じた生涯学習の場とする。 「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。 「専攻課程」は、「であい課程」を終了後、更に学びたい人のための専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。公開講座、ミニセミナー等を拡充し、一般への学習機会の提供を図る。
	団体育成	佐倉地区子ども会育成会連絡協議会	佐倉地区の加盟子ども会 8団体	随 時
	佐倉地区社会教育関係団体への援助	佐倉地区の該当団体	通 年	佐倉地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
	グループ懇談会	利用団体代表者 約200団体	4月	利用者団体の交流を図り、公民館活動のあり方について懇談する。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
団 体 育 成	調理室利用者懇談会	定期利用団体	6月・12月	調理室の効果的利用方法を考えるとともに、懇談をとおして利用サークル間の交流を図る
	16ミリ映写機操作講習	社会教育団体 40名	7月・10月	視聴覚機器の操作を習得する機会を提供し、映像教材の活用を図る。
広 報 活 動	中央公民館だより	佐倉地区	年1回 1,500部	公民館の事業紹介や募集、地域の様々な情報を提供する。
	「なかま」	成 人	毎月1回 1,300部	一般市民から広く原稿を募集し、意見交換と情報提供をする。
	高齢者文集「あゆみ」	60歳以上	年1回 200部	テーマを設定し、同一テーマに基づいて市内高齢者から原稿を募り、文集とし、書くことをとおして高齢者としての生き方を学ぶ。

和田公民館

○平成21年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家 庭 教 育	子育て教室	2・3歳児と保護者 20組	6月～12月 8回	楽しい親子遊びをとおして、幼児の自立のための親の役割、環境作りや遊びの意義などについて共に考える機会とする。
	楽しく家庭教育講座	小学生以上の 保護者	5月～3月 20回程度	子どもがよりよく育つために、家庭の働きや、あり方、方法などを学習する。
青 少 年 教 育	剣道教室	和田地区の小学生 20名	5月～3月 24回	異年齢集団の中で、剣道をとおして心身の育成と社会人として必要な習慣を身につける。
	軽スポーツ大会	和田地区の小学生 15名	10月25日	地域の協力で各種スポーツを実施し、子どもの健全育成を図る。
	夏休みおもしろ体験合宿	和田地区の小学生 15名	7月30日～31日 1泊2日	保護者と地域の協力により、子どもたちに共同生活体験の機会を提供し、子どもの自主性、協調性、社会性を高める。
	佐倉っ子塾 「料理教室」	和田地区の小学生 25名	6月～2月 3回	地域の食材を活かした料理教室を実施し、子どもの自立とふるさとへの愛着を深める。
	佐倉っ子塾 「環境教室」	和田地区の小学生 15名	7月31日	環境意識をはぐくむ講座。(印旛沼や和田の川の水を使った水質検査や浄化の実験等)
成 人 教 育	佐倉っ子塾 「伝統文化体験教室」	和田地区の小学生 15名	6月～3月 3回	創造力をはぐくむ講座。(和田のはたおりや手工芸、凧作りなどを題材とした伝統文化の体験学習)
	長命大学手芸教室	60歳以上の和田 地区の成人 10名	5月～3月 9回	手芸をとおして親睦交流を深め、生きがい作りを図る。また受講生により、再利用を通じて物を大切にすることを子どもたちに指導する。
	長命大学交流会	60歳以上の和田 地区の成人 45名	10月 1回	長命大学生と地区の高齢者が集い、心身ともに健康で生きがいのある生活を過ごせるように、和田地区交流バス見学会等を実施。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
成人教育	地域活動実践講座 (地域づくり事業)	和田地区の成人 20名	5月～3月 12回	地域づくりの実践現場で役立つ防災や防犯、健康づくり、情報活用などの学習をとおして、政策的課題に対して広く地域人材を発掘し、地域活性化(地域教育力の底上げ)を図る。また、情報機器を整備した活動スペースを開放し、随時、指導相談に対応する。
	和田公民館文化展	一 般	11月13～15日 (3日間)	公民館利用団体・地域の個人作品の展示会を実施する。
	パソコン自由利用	一 般	通 年	地域住民に自由にパソコンを利用してもらう。 パソコン2台。
	佐倉学体験講座1 「蘭学通りの佐倉学体験」	和田地区の成人 15名	7月～3月 2回程度	蘭学通りを中心に開国に尽力した幕末の佐倉藩士の足跡をたどり、また、佐倉学を活かした様々な取り組みを体験しながら、佐倉市への愛着を深める。
	佐倉学体験講座2 「ふるさとの味工房」	成 人 各回 16名	10月～2月 4回	地域の伝統的食材をいかして、地域間交流を図るとともに食文化の伝承を図る。 (太巻き寿司、大和芋、和田の新鮮野菜料理等)
	佐倉学入門講座1 「楽しく学べる和田地域塾」	一般 20名	4月～1月 9回	地域住民の協力を得ながら、和田地区の歴史・生活・民俗等を学び、実際に体験し、豊かな自然を体感することにより、郷土に対する関心を高め、魅力を再発見する。
	佐倉学入門講座2 「和田の地名トーク&ウォーク」	一般 50名	10月17日	佐倉地名研究会の方々を講師にむかえ、主に上勝田・下勝田地区を歩きながら地名の由来などを語ってもらう。
広報展示	公民館だより発行	和田地区全世帯	年5回発行	公民館事業の紹介の他、地域の話題や出来事を掲載し、親しみやすい館報とする。
	歴史民俗資料室展示	一 般	通 年	和田ふるさと館歴史民俗資料室の運営。 和田小学校創立100周年記念のパネル展示等。 (11月頃を予定)
団体育成	団体育成事業	和田小PTA 民俗収集委員会	通 年	地域の社会教育団体、住民団体等が継続的に活動できるよう、協力援助する。
	団体育成事業	和田はたおり 保存会	通 年	地域の社会教育団体、住民団体等が継続的に活動できるよう、協力援助する。
	団体育成事業	和田地区青少年 育成住民会議	通 年	地域の社会教育団体、住民団体等が継続的に活動できるよう、協力援助する。
図書事業	図書貸し出し	一 般	通 年	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携しリクエスト図書の提供を実施する。

弥富公民館

○平成21年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	おやこ遊びのつどい	2・3歳児と保護者 15組	6月～2月 12回	子育てのための家庭の働き、そのあり方・方法や子どもの発達に必要な事柄を講義や親子遊びを通して学習する。また、幼児が少ない弥富地区に於いて子ども・保護者双方の交流の場とする。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	家族であそぼう	小学校入学前の子どもとその家族 15組	11月 1回	家族で遊ぶことをとおして、親子・自然とのふれあいの大切さを学習する。
	家庭教育共通講座 「子どもの生活を考えよう」	小中学生の保護者 25名	11月 1回	子どもの健全な発達について保護者からの質疑応答形式で保健・食生活の両面から学習する。
青少年教育	剣道教室	小学生～中学生 20名	5月～3月 36回	剣道の技術、知識の修得を通して日本の文化を学習すると共に「立身流」の初歩的な技術を学習し、その保存に努める。
	自然体験学習	市内の小学生とその保護者 15組	6月 1回	地元の方の指導で用水路にて親子やザリガニ釣りをを行い、弥富地区の自然や人材を活かした体験型の講座を行う。
	星空観察会	弥富小学校の児童とその保護者	5月・8月・12月 3回	星空を観察することで地区の豊かな自然と科学への興味を育む。
	佐倉っ子塾 「なんでも体験弥富塾」	弥富小学校の児童 25名	5月～2月 11回	児童の環境意識・創造力と郷土愛を育む事を目的に自然体験・工作・料理等地域の自然や人材を活かした体験型の講座を行う。
成人教育	竹炭づくり体験	一般 20名	12月 1回	弥富地区の自然を活かした竹炭づくりの技法を体験することにより地域への理解を深めるとともに生きがい探しの第一歩とする。
	ふるさと弥富散策会	一般 15名	4月～11月 3回	地域住民の案内で自然豊かな弥富地区を散策し、地区に対する理解を深めるとともに環境意識の向上を図る。また弥富地区の住民にとっての地区再発見の場とする。
	地域づくり入門講座 「くらしの講座」 ・太巻き寿司 ・そば打ち体験 ・バス研修 ・わらじ作り	弥富地区の成人 16～40名	5月～2月 8回	弥富地区で継承されてきた生活文化を次代に伝えるとともに世代間を越えた交流を図り、地域に対する郷土愛を育む。
	健康体操で体を動かそう	弥富地区の成人 20名	6月 4回	運動する機会をなかなか持てない成人女性層を主な対象に家庭でも簡単にできる体操を体験し、健康増進の一助とする。
	佐倉学講座 「史跡散策」	弥富地区の成人 20名	12月 2回	地域の方を案内人に弥富地区に残されている史跡を訪れ、その成り立ちや時代背景について考える。
	佐倉学入門講座 「岩富城の歴史を探る」	一般 25名	11月～12月 6回	弥富の歴史について学習する事で郷土への愛着と市民としての一体感を育む。
広報活動	主催事業のお知らせ	弥富地区全世帯	随時 約600部	公民館の主催事業について情報提供する。
	弥富公民館だより	弥富地区全世帯	年3回 約600部	公民館事業の案内、募集、弥富地区及び佐倉市全体または、市内他地区の情報提供等を行う。
団体育成	弥富民俗資料収集委員会		通 年	民俗資料を次世代のために収集し、その効果的な活用を進める収集委員会の地域活動に対して支援を行う。
	弥富民俗資料展示室	佐倉市民	通 年	民俗資料室の見学者に対し、地域の高齢者に説明・案内を依頼し、施設の効果的な運用に協力する。
	弥富地区青少年健全育成住民会議		通 年	グラウンドゴルフ大会開催の協力など、その活動に対する援助を行う。

根郷公民館

○平成21年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭 教育	ぼっぼちゃんクラブ	2歳児と保護者 40組 (20組×2コース)	前期:5～7月 後期:10～12月 各コース12回	親子で一緒に運動や絵本、手遊びなどを楽しみ、子どもの様々な発達を図るとともに、親子の関係を見直す機会とする。また、父親の参加日を各コース2回設け、親同士の交流も図る。
	親子ふれあい教室	幼児と保護者 20名	6月 1回	幼児が体を動かすことにより体などの発達の促進を図る。また、遊びをとおして家族の係わり方を学び、同じ子を持つ親の仲間づくりや、情報交換の場として実施する。
	家庭教育共通事業 「食の大切さ」	小学生以上の 保護者 20名	10月～3月 1回	正しい「食」の知識を身につけ、「食」の楽しさ、特に朝食の大切さ等を学ぶ。
青 少 年 教 育	親子交流	小学生と保護者 20名	5月～3月 2回	地域の特産品などを利用し調理体験をとおし、親子交流を図る。
	通学合宿	小学校4～6年生 20名	6月 3泊4日	異年齢の子どもたちが親元を離れ、共同生活体験をすることにより、自主性・協調性などを高める。また、地域住民との交流も図り、明るい地域づくりを期待する。
	体験学習・ものづくり	小学生 20名	5月～3月 6回	おもしろ科学実験隊、わくわくキッズなど体験型の事業を開催し、子どものやる気や自主性・協調性などを養う。他に美術館でのワークショップ等も企画。
	音楽・映画鑑賞会	幼児～小学生 40名	5月～3月 2回	音楽鑑賞や映像教材をとおして子どもたちの健全育成を図る。
	地域子ども会協働事業	幼児～小学生 40名	年 1回	子どもたちが、健康で知性・感性を備えた心豊かな人に育ってもらうために、地域の子ども会と公民館の協働による子ども育成。
	佐倉っ子塾共通講座1 「環境講座」	根郷地区の小学生 20名	6月～3月 2回	環境意識を育む講座（印旛沼などの自然環境やその他自然体験学習をし、環境への意識を育む。）
	佐倉っ子塾共通講座2 「創造力養成講座」	根郷地区の小学生 20名	6月～3月 2回	創造力を育む講座（地域の産業や文化など体験を含めて学習し、子どもの創造力や研究心などを育む。）
成 人 教 育	寿大学	60歳以上 120名	5月～3月 (8月を除く) 10回	健康、地域、文化等幅広い分野を学びながら、レクリエーション活動など含めながら参加者同士の交流を図る。
	健康づくり講座	成人 40名	6月～3月 2回	室内で簡単に出来る運動を中心に学び、健康増進を図る。
	地域問題をかんがえる 「人権講座」	成人 30名	10月～3月 1回	いじめや児童虐待など地域問題を中心とし取り上げ、人権問題を考える。
	パソコン講座	成人 各回 20名	5月～3月 2回	初心者を対象としたパソコン講座を実施し、地域住民の情報活用能力の育成をする。
	パソコン自由利用	成人 各回 20名	4月～3月 12回(月1回)	ボランティアを配置し、パソコンの初心者が自由にパソコンに触れる場を提供する。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
成人教育	地域づくり入門講座 「防災講座」	成人 40名	9月～3月 2回	消防署、警察の協力を仰ぎ、地域住民の常日頃からの防災意識を向上させる機会とする。
	佐倉学入門講座 「近代の佐倉」	成人 60名	5月～3月 2回	明治・大正・昭和と近代の佐倉をテーマに学び郷土を知ってもらおう。 (郷土の資料を使用しながら、明治、大正、昭和の変遷を分かりやすく学ぶ)
	体験・ものづくり講座	成人 20名	6月～3月 3回	体験型・参加型の講座。地域住民の協力を得ながら、こんにやく芋、大和芋など地域の伝統的な素材を生かした料理講座などを実施する。 また、講座をとおして地域住民の交流を図る。
	根郷探訪	成人 20名	5月～3月 3回	郷土の歴史・文化・自然をテーマに学び郷土愛を高め、地域を見直す機会とする。
団体育成	根郷地区社会教育関係団体への援助	該当団体	通 年	南部地区子ども会育成連絡協議会と、根郷地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
	定期利用者懇談会	利用団体代表者	4月・5月 2回	公民館の活動について理解を求めるとともに、利用団体からの意見、要望を聞く。 また、グループ活動の意義の理解を図る。
人材育成	学生ボランティア育成	中高大学生	随 時	地区内の中・高・大学生に主催事業への協力を呼びかけ、若年層にも地域の輪を広げてゆく。
	講師の公募	成 人	随 時	地域の人材を活用し、公民館事業を進めることをめざして次年度の講師を一般公募する。
	ボランティアの育成	成 人	随 時	主催事業(郷土史・パソコン指導など)や施設的环境美化に協力してくれるボランティアを育成及び活用する。
広報活動	根郷公民館だより	根郷地区の 各世帯各事業所	4月・9月 10,900部×2回	公民館の事業、利用団体の活動、地域の情報などを掲載した館報を発行する。
図書事業	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年 1人10冊 2週間まで	佐倉市立図書館と連携し、図書の貸出、返却の受付を行う。
その他	夏休み自習室	小学生～成人	7月～8月 40日	夏休みの期間中、学生等が個人学習に利用できる部屋を開放する。
	卓球室開放	幼児～成人	4月～3月 第1日曜日 12回	家族や友人らと気軽にスポーツ(卓球)を楽しむ場を提供する。

志津公民館

○平成21年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容	
家庭教育	お母さんと遊ぼう	2歳児と保護者 各30組	5月～12月 15回	遊びをとおして、幼児の自主性と豊かな心を育てあげることのできる親の態度を養う。	
	家庭教育共通講座 －子育て応援講座－	小学生以上の 保護者	6月～2月 3回	子どもが健全に育つために家庭の働きや、あり方、方法などを学習する。	
青少年教育	佐倉っ子塾 「志津子ども教室」	小中学生	6月～3月 10回	佐倉の地域素材を織り交ぜながらの体験や学習をとおして、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。	
	佐倉っ子塾共通講座 「理科実験教室」	小学生	6月・12月 4回	理科実験など、体験学習をとおして子どもの研究心や想像力を育む。	
	佐倉っ子塾共通講座 「自然環境を学ぶ」	小学生	6月～3月 3回	自然体験学習や印旛沼などの自然環境を学び、環境意識を育む。	
	親子で体験・軽スポーツ	小学生と保護者	10月～11月 4回	軽スポーツをとおして、親子の関係を深め、ルールを守りグループで運動する楽しさを体験する。	
	通学合宿	小学校4～6年生	10月	異年齢の子どもたちが共同生活体験をすることにより、自主性・協調性などを高める。また、地域住民との交流も図り、明るい地域づくりを期待する。	
成人教育	地域づくり入門講座 「暮らしの安全」	成人 20名	10月～2月 3回	消防署、警察署や、民間ボランティア団体等の協力を仰ぎ、地域住民で防犯、防災意識の向上を図る。	
	しづ づ 市 民 大 学	しづ学入門	成人 40名	5月～2月 18回	郷土の成り立ちについて学び、郷土愛を育み、より良い地域づくりを考える。
		リフレッシュ健康学	成人 40名	5月～2月 18回	健康管理を対象として学習し、地域住民と連携し健康増進を図る。
		おやじの食事学	成人男性 30名	5月～2月 16回	食事づくりの技術を学び、仲間づくりと地域活動への参加につなげる。
		暮らしの情報学	成人 40名	5月～2月 16回	生活に密着した行政機関の情報及び関係機関などの取り組みを学び、地域への理解と関心・愛着を深める。
		研究科	修了生 15名	4月～2月 20回	自ら学習課題を見つけ、調べ、論じ成果の発表を行うゼミ方式の学習機会とする。
	特別科目	しづ市民大学の 受講生	5月～2月 16回	しづ市民大学講座生を対象とするパソコン講座。	
	佐倉学入門講座 「原始・考古学 井野長割遺跡講座」	成人 30名	10月～12月 4回	井野長割遺跡を中心に考察し、縄文時代のムラのすがたや生活、役割を知ることにより、当時の井野地区の自然や歴史、地理、生活状況を理解する。また、郷土の成り立ちを知り、郷土愛や、遺跡を保存していく意識を育てる。	
	佐倉学入門講座 「佐倉の自慢あれこれ」	成人 20名	6月～12月 2回	井野の辻切り、どんど焼き等地域の伝承文化の紹介や、佐倉の特産物を使用した料理の体験講座。	

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
団 体 育 成	第36回志津公民館祭	公民館利用グループ ・団体 約120団体	10月 (3日間)	学習成果の発表や展示をとおして、地域住民の交流の場作り、学習機会の提供を行う。
	調理室利用者懇談会	調理室利用グループ 30名	6月 1回	調理室の効果的利用方法を考えるとともに、懇談をとおして利用グループ間の交流を図る。
	定期利用グループ運営 研修会	公民館利用グループ の代表者 120名	3月 1回	グループ活動の意義、運営のあり方を学び、自主性を高め、地域活動を考える。
	志津地区子ども会 育成会連絡協議会 (志子連)	志津地区の 加盟子ども会 8団体	通 年	各種事業への援助と育成を通じて、健全な発展を目指す。
	志津ジュニア ・リーダーズ・クラブ (志津JLC)	小・中・高校生	通 年	「志津JLC」の行う各種事業への援助を通じて、JLの養成を図る。子ども会等の交流を図る機会を設け、JLが活動する場とする。
	志津地区社会教育関係 団体への支援	該当団体	通 年	志津地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
	相談・カウンセリング 等の支援事業	2団体	通 年	相談・カウンセリング活動を行う団体に会場を提供し、住民の問題解決の場を支援する。
広 報 活 動	“しづ”のまちづくり 支援事業	3団体	通 年	志津地区の各種情報をホームページなどの媒体を通して発信し、志津のまちづくりに活かす。
	公民館だより 「しづ」の発行	志津地区各戸配布、 市内主要施設配布	5月・10月・1月 各25,000部	志津公民館事業の案内、意見・情報等を提供し、公民館活動への理解と認識を深める。

臼井公民館

○平成21年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家 庭 教 育	おはなし会	小学生～成人 50名	月 1回	図書館のない臼井地区で行う、図書館同様の読書活動推進のための事業。子どもたち向けに、すばなしと絵本の読み聞かせによるおはなし会で本の世界に親しんでもらう。 奇数月には、年度ごとに設定したテーマに沿ったおはなしを集め、夏休みには「こわ～いおはなし会」として国内外の怖いお話を披露する。
	絵本とわらべうたの会	2・3歳児と保護者 各15組 30名以上	年 間 (3回＊四季)	季節感ある楽しいわらべうた遊びと絵本で、昔からの伝承と温もりある親子関係を育む。 また、親子あそびサークル活動をサポートし、七夕などの季節行事や遊び会を実施する。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	家庭教育共通講座	小学生以上の保護者	1回	子どもがより良く成長するために、家庭の働きやあり方などを学習する。
青少年教育	佐倉っ子塾共通講座 「自然講座」	小学校4～6年生	4回	環境意識を育む講座「水辺の自然観察」（水の働きを学ぶ座学、川や沼などの水辺を訪ねる環境学習）や、かつて印旛沼と霞ヶ浦が水運で結ばれていたことを現地で学ぶ。
	佐倉っ子塾共通講座 「知る・作る 音を楽しむ」	小学校5・6年生	夏休み 3日程度	音楽ホールに併設する公民館として、音にこだわり創造力を育む「音の科学と手作り楽器づくり」講座を夏休みに行う。
成人教育	アートなお仕事探検隊	小学校4年生～ 成人 各20名	音楽ホール 1回 美術館 1回	音楽ホールや市立美術館の普段見ることのできない裏廻りを見学し、演奏会や展覧会がどういった流れででき上がるのかを学習する。
	地域づくり入門講座	成 人	1回	政策的課題について、広く地域人材を発掘し、地域活性化を図る。
	佐倉学専門講座 「印旛沼の自然」	成 人 90名	9月～11月 4回	佐倉の象徴として「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することで、豊かな自然を次世代へと伝えていくことの重要性を認識してもらう。 (中央公民館共同事業)
	佐倉学入門講座 「中世の佐倉・ 臼井城とその時代」	成 人	10月～12月 3回	当地の歴史を語る際に欠かせない「臼井城」を主テーマに実施する。講義と歴史散歩を組み合わせ、やさしく学べる内容とする。
	佐倉学体験講座 「ちょっといいとこ 見て歩き」	成 人 20名程度	5月 1回 10月～12月 4回	佐倉市とその近隣地域の見学学習をとおり、地域の歴史・文化を知るとともに、自然と環境の変化も考える。
	佐倉学入門講座 「地域の歴史 掘り起こし事業」	成 人	年 間	かつて臼井地区にあった明倫中学について学習を進め、地区の歴史を地区住民と協力して掘り起こして行く。
	佐倉学入門講座 「映像でたどる臼井・ 千代田」	成 人 20名程度	年 2回	臼井・千代田地区の自然や地区のなりたちについて、主に視聴覚ライブラリー所蔵の映像資料を上映し、地域の方の話を交えて学び合う。
団体育成	臼井地区子ども会 育成会連絡協議会	臼井地区 加盟子ども会 15団体	年間随時	単位子ども会の円滑な運営をはかるための相談・研修・情報交換や地区子連主催事業を行う。
広報・ 展示活動	臼井公民館だより発行	主に臼井地区	年 1回	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供する。
	パソコン自由利用	小学生～成人	通 年	「施設予約システム」の体験など、インターネットを介した情報収集ができるようパソコンを設置し、市民の利用に供する。
	サークル展示活動支援	市内団体	通 年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで地域の文化の向上に寄与する。
図書事業	図書の貸出等	幼児～成人	通 年	市立図書館と連携して、図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の学習活動促進を図る。

佐倉学

「佐倉学」は、「佐倉教育ビジョン」の重点目標の一つとして位置づけられ、平成15年4月から社会教育や学校教育のそれぞれの分野で取り組んでいます。

佐倉市には印旛沼などの恵まれた自然と原始・古代からの歴史、城下町として培われた文武両面にわたる文化、そして、好学進取の精神に富み優れた業績を残した先覚者がいます。このような佐倉の自然、歴史、文化、ゆかりの人物に学び、将来に生かすことが佐倉学です。

○平成21年度 佐倉学専門講座

日時	場所	内 容
6月～8月 全8回	中央公民館	「古今佐倉真佐子を読む」 江戸時代の佐倉が描かれた書物から佐倉を学ぶ。
9月～11月 全4回	ミレニアム センター佐倉	「印旛沼の自然」 佐倉の象徴として「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することで、豊かな自然を次世代へ伝えていくことの重要性を認識してもらう。 (中央公民館、臼井公民館、環境保全課及び印旛沼環境基金と共催)

○平成21年度 佐倉学入門講座

日時	場所	内 容
4月～1月 全9回	和田公民館	「楽しく学べる和田地域塾」
10月17日	和田公民館	「和田の地名 トーク&ウォーク」
10月～12月 全4回	志津公民館	「原始・考古学 井野長割遺跡講座」
6月～12月 全2回	志津公民館	「佐倉の自慢あれこれ」
5月～3月 全2回	根郷公民館	「近代の佐倉」
11月～12月 全6回	弥富公民館	「岩富城の歴史を探る」
10月～12月 全3回	臼井公民館	「中世の佐倉・臼井城とその時代」
年間	臼井公民館	「地域の歴史掘り起こし事業」
年2回	臼井公民館	「映像でたどる臼井・千代田」
2月～3月 全2回	中央公民館	「幕末・明治の佐倉探訪」

3-4 図書館事業

○運営方針

佐倉市立図書館は市民とともにある図書館を基本として、図書、記録その他必要な資料の収集整理及び保存を行い、市民の教養と文化の発展に寄与するために、自由と公平な立場での図書館サービスに努めます。

また、本と人、人と人との出会いの場を提供するとともに、市民が快適に利用できる施設の運営に努めます。

佐倉図書館・志津図書館・佐倉南図書館共催事業

○平成21年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
夏休みおすすめブックリストの作成	市内小・中学生	7月～8月	夏休みに向けて、児童・生徒の読書におすすめする本のリストを作成し、配布する。

佐倉図書館

○平成21年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
教養講座	一般	未定	読書普及に関する講演会等を実施。
WEB情報提供	一般	随時	図書館通信WEB版の継続発信。 ブックリストのHP発信。
佐倉学推薦図書普及	一般、小・中学生	随時	佐倉学推薦図書リストを改訂・発行する。
子ども読書週間記念事業	幼児・児童、一般	4月・5月	小学生による『ぼく・わたしのすきな本』の文・絵の展示。
わくわくクラブ	小学生	7月・8月 (年5回)	図書館に親しみを持ち、資料の調べ方を学ぶ等の行事を夏休み期間に集中して実施し、図書館の意義を伝えていく。
子どもの本の講座 0・1歳児向け	0・1歳児と保護者	年5回	0・1歳児と保護者への初めての絵本やわらべうたの講座。
子どもの本の講座 2・3歳児向け	2・3歳児と保護者	前・後期 各8回	2・3歳児と保護者への絵本やわらべうたのおはなし会形式の講座。
おはなしきやらばん	幼児・児童	通年 (30回)	おはなしきやらばんによる人形劇・大型紙芝居・スライド等のおはなし会。
特別パックの団体貸出	希望する保育園 小・中学校	随時	保育園《読み聞かせ用パック》、小学校《年齢別読み物用パック》 小・中学校《佐倉学パック（調べ物用）》
訪問おはなし会	佐倉・臼井地区の 希望保育園・小学校	随時	保育園・小学校に出向き、絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク、図書館紹介等を実施し、子どもや先生への読書活動推進に努める。
子ども読書活動推進講師 派遣事業	依頼先の参加者	随時	絵本の読み聞かせ等、子どもの読書活動推進に関する講座の講師派遣をする。
職場体験・職場見学 受け入れ	小学生～大学生	随時	依頼に応じて、図書館業務の体験・見学等を行い、図書館への理解を深めてもらう。

志津図書館・(志津図書館分館)

○平成21年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
おはなし会	4～6歳児	毎月第3木曜日 (年12回)	絵本の読み聞かせ等を行い、本の世界を楽しんでもらう。 また、図書館利用促進を図る
	小学生		
科学実験講座 ー科学図書に親しむー	小学生	7月21日(火) 12月(未定)	身近な材料を使った科学実験・工作を通じ、子どもたちに科学の世界の楽しさを伝える。科学図書を紹介し、興味を広げる。
教養講座 (佐倉学関連)	一般	4月18日(土) 5月16日(土) 6月20日(土)	郷土佐倉に関連するテーマの講座・講演会を実施し、併せて郷土資料への関心を深める。
対面朗読サービス	一般	随時	自力では墨字資料が読めない方を対象に音訳サービスを行う。
ブックリサイクル	一般	毎月10日～15日 (年12回)	寄贈本や除籍図書について、市民が有効利用する機会を設ける。 (公共施設を対象としたブックリサイクルについては1回開催予定)
職場体験・職場見学	小学生～大学生	随時	依頼に応じて、図書館の仕事の体験・見学を行い、図書館について理解を深めてもらう。
講師派遣事業	市内の団体	随時	依頼に応じて、おはなし会の実践方法等、読書普及に関するテーマの講座の講師を派遣する。

佐倉南図書館

○平成21年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
絵本のおはなし会	2・3歳児	年24回	絵本の読み聞かせと手遊びを行う。
おはなし会	4歳～ 小学校2年生	年2回	絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク等を通じて、おはなしの世界の豊かさを感じてもらう。
根郷中学校文化祭 協賛事業	中学生	10月	体験講座を行う。
教養講座	一般	年1回	文学・歴史等の一般的教養に関する講演会を実施する。
ボランティア養成講座	一般	年2回	佐倉南図書館ボランティアの技術向上のための講座を行う。
ブックリサイクル	一般	年4回	寄贈本や除籍図書について市民が有効利用する機会を設ける。
対面朗読サービス	一般	随時	自力では墨字資料が読めない方を対象に音訳サービスを行う。
職場体験・職場見学	小学生～大学生	随時	依頼に応じて、図書館業務の体験・見学を行い、図書館についての理解を深めてもらう。
読書感想文集 「さくらおぐるま」発行	小学生～一般	9月～3月	市民より読書感想文、感想画を募集し、文集を発行する。
小学校訪問	希望校	随時	小学校に出向き絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク、図書館紹介等をし、子どもの読書普及に努める。
保育園訪問	希望園	随時	保育園に出向き絵本の読み聞かせをし、子どもの読書普及に努める。 先生方への情報提供も行う。

3-5 市民音楽ホール事業

○運営方針

音楽文化の活動拠点として、各分野の演奏会を実施するほか、学校巡回音楽鑑賞会、市民の自主的な音楽活動の育成援助等を通じて、広く音楽文化の振興を図ります。具体的には、バッハ・コレギウム・ジャパンによる「マタイ受難曲」、パウル・バドゥラ＝スコダピアノ・リサイタル、一般参加の合唱団と東京交響楽団が共演する「佐倉の第九」等の演奏会、少年少女合唱団・少年少女ハンドベル教室等の育成事業を実施します。

○平成21年度事業計画

部門	事業名	月日	内容	分野	備考
鑑賞	バッハ・コレギウム・ジャパン J.S. バッハ（メンデルスゾーン 上演稿による）マタイ受難曲 BWV 244	4月11日	世界が認めるバッハ演奏のスペシャリスト鈴木雅明指揮によるオリジナル楽器オーケストラ、バッハ・コレギウム・ジャパン。 佐倉市民音楽ホールに9回目の登場となる今回は、バッハの再評価を促したメンデルスゾーン上演稿によるバッハのマタイ受難曲を演奏します。	古楽	主催
	平成21年度県民芸術劇場公演 島田歌穂&ニューフィル千葉 ビバ！ミュージカル！	6月21日	島田歌穂のレパートリーはジャズからポップス、民謡に至るまで幅広く、テレビ、コンサート、ライブ活動など、ボーダレスに活躍していますが、特にミュージカル女優としての評価が高く、「レ・ミゼラブル」「アニー・ボレー」として「ウエストサイドストーリー」など、数々のミュージカル作品に出演しています。 今回はニューフィルハーモニーオーケストラ千葉とともに、なじみ深いミュージカルナンバーの数々をお贈りします。指揮はカラヤンのアシスタントをつとめた山下一史です。	ミュージカル	主催
	アミーチ・カルテット	7月25日	イ・ムジチ全盛期のコンサートマスターを務めたフェデリコ・アゴ스티ーニ(ヴァイオリン)、東京カルテットを長年支えた原田禎夫(チェロ)、そしてソロに室内楽にと活躍するジェームズ・クライツ(ヴィオラ)。 この三人の熟練の音楽家に、水戸室内管弦楽団やサイトウ・キネン・オーケストラに参加するなど、将来を嘱望される若きヴァイオリニスト川崎洋介が加わり結成された弦楽四重奏団。 その名前(アミーチ=友達[イタリア語])が示すとおり、彼らは自分たちの友情が続く限り演奏し、演奏を通して人々と情熱や興奮を分かち合いたいと考えています。	室内楽	主催
	パウル・バドゥラ＝スコダ ピアノ・リサイタル	10月12日	グルダ、デームスと共に「ウィーン三羽鳥」として世界各地で活躍する格調高きウィーンの正統派ピアニスト。フルトヴェングラーやカラヤンが彼の才能にほれ込んでコンサートに招き共演し、一大センセーションを巻き起こしました。現在は世界的な大ピアニストとして、不動の地位を築いています。	器楽	主催
	ドナータ・ダヌンツィオ・ロンバルディ ソプラノ・リサイタル	11月14日	イタリア音楽文化交流シリーズの第五弾。 今回はオペラの本場イタリアから、ソプラノ歌手ドナータ・ダヌンツィオ・ロンバルディを迎えて、オペラ・アリアやイタリア歌曲の名曲をお贈りします。 ドナータ・ダヌンツィオ・ロンバルディは、イタリアはもちろん、ヨーロッパの主な歌劇場で活躍し、その実力と美貌で注目を集めています。ピアノ伴奏は、アンサンブル・ピアニストとして定評のあるイザベッラ・クリサンテ。佐倉市民音楽ホールオリジナル企画です。	声楽	主催
	第10回佐倉の第九演奏会	12月20日	恒例の「佐倉の第九」はいよいよ10回目。 これを記念して、管弦楽には東京交響楽団を迎えます。2008年9月のベートーヴェン交響曲1番・7番に続き、本演奏会では2番と9番を演奏。東響のベートーヴェン交響曲シリーズの第二弾となります。 指揮は同楽団の正指揮者飯森範親、ソリストも二期会会員の本格派が顔を揃えます。合唱は市民公募で結成される佐倉第九合唱団。参加部門を兼ねます。	管弦楽	主催

部門	事業名	月日	内容	分野	備考
鑑	佐倉ウィーン・ニューイヤー・コンサート2010 ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラ with 森麻季	平成22年 1月9日	26回目となる新春恒例のニューイヤー・コンサート。ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラは、佐倉には4年ぶり7回目の登場となります。これまでのコンサートでも、シュトラウス音楽の権威による本物の演奏と、洒落っ気たっぷりのステージで聴衆を沸かせてきました。特別ゲストは2008年4月の佐倉でのソロ・リサイタルが大好評だったソプラノ歌手の森麻季です。	管弦楽・声楽	主催
	ロンドン響プラス・クインテット	平成22年 1月24日	創立から100年を超える英国の最高峰ロンドン交響楽団(LSO)は、かつては英国史上もっとも重要な作曲家エルガーが指揮を務め、アバド、デイヴィス、そして2007年からゲルギエフがそのポストにつく名門。レパトリーはクラシックにとどまらず、最近では「スター・ウォーズ エピソード3」や「ハリー・ポッターと炎のゴブレット」などの演奏も担当しています。そのLSOサウンドの中核を担う金管セクションの首席陣がクインテットで登場します。	吹奏楽	主催
賞	中野翔太&松永貴志 クラシック×ジャズ 2台ピアノの挑戦	平成22年 2月20日	クラシックとジャズ、それぞれの分野の次代を担う若手トップ・アーティスト2人によるエキサイティングなピアノ・デュオ・コンサート。中野翔太は1996年全日本学生音楽コンクール小学生の部で全国1位に輝き、その後、デュトワ指揮NHK交響楽団、ロストロポーヴィチ、小澤征爾指揮ウィーンフィルなど、世界一流のアーティストと共演しています。松永貴志はわずか17歳でメジャー・デビュー後、ハービー・ハンコックやボビー・マクファーリン、ロン・カーターといった世界の巨匠アーティストとの共演を重ね、18歳で作曲、演奏したテレビ朝日「報道ステーション」のテーマ曲「オープン・マインド」で一躍その名を全国に知らしめました。	器楽	主催
講座	楽器講座 「小学生のための手作り楽器教室」	7月 [予定]	夏休みの恒例事業となり、毎回多くの小学生が参加する「手作り楽器教室」。実際に自分の手で楽器を作り、その楽器で演奏してみるという特徴ある講座です。臼井公民館との連携事業として実施します。	講座	主催
	バックステージツアー 「アートなお仕事体験隊」	7月 [予定]	普段は見ることのできない、音楽ホールの舞台裏や舞台の仕事を見学し、コンサートがどのようにして作り上げられるのかを学ぶ講座です。参加者は舞台装置の転換や、音響、照明機器の操作の一部も体験します。臼井公民館との連携事業として実施します。	講座	主催
	ロンドン響プラス・クインテット 「金管クリニック」	平成22年 1月24日	ロンドン響プラスクインテットのメンバーが、トランペット、トロンボーン、ホルン、チューバ(ユーフォニアム)の各楽器に分かれて、アマチュア演奏家に直接基礎指導を行います。	講座	主催
学校巡回	学校巡回音楽会 「ニューフィルハーモニー オーケストラ千葉」 (佐倉市立西志津中学校)	7月1日	毎年市内の小中学校を対象に実施されている演奏会です。プロのオーケストラの演奏を生で聞くことにより感性を磨き、また公共施設でのマナーを学びます。	管弦楽	主催
	学校巡回音楽会「虹色音楽隊」 (佐倉市立千代田小、佐倉東小、小竹小、青菅小)	12月8日	毎年市内の小中学校を対象に実施されている演奏会です。プロの演奏を生で聞くことにより感性を磨き、また公共施設でのマナーを学びます。今回は鍵盤楽器からラテンパーカッション等まで各種打楽器を用いた打楽器アンサンブルです。	器楽	主催
参加	第21回 佐倉リコーダーフェスティバル	10月18日	千葉県で唯一の市民参加型のリコーダー演奏会です。例年市内はもとより、県内各地から多くの団体が参加します。	器楽	主催
	第19回合唱フェスティバル	11月8日	例年市内と近隣から30を超える市民合唱団が集まり盛大に開催される合唱の祭典です。	合唱	主催
	第10回佐倉の第九演奏会	12月20日	「佐倉第九合唱団」は、普段活動している各市民合唱団の枠を超えて「第九」のためだけに結成されます。団員の自主的な運営により9月から毎週日曜夜に練習を重ね、年末に「歓喜の歌」を響かせます。第10回記念となる今回は、管弦楽に飯森範親指揮・東京交響楽団、ソリストにも二期会会員の本格派を迎え、プロとの共演となります。	管弦楽	主催

部門	事業名	月日	内容	分野	備考
参加	第11回佐倉プラスフェスティバル	平成22年 3月7日	佐倉市民音楽ホールの育成団体として市内で活動する3つの吹奏楽団が結集するコンサート。市内の中学校の吹奏楽部や個人参加者との合同演奏もあり、リハーサルも含めて市民交流・世代間交流の場にもなっています。	吹奏楽	主催
	第39回千葉県婦人合唱連盟合唱交歓会	4月5日	千葉県婦人合唱連盟主催で行われる県内16の合唱団による合唱交歓会です。	合唱	共催
共催	新保友紀子、ニコラ・ヴァン・ナース ジョイントリサイタル	4月12日	佐倉市出身ベルギー在住のソプラノ歌手、新保友紀子とその夫でベルギー人のピアニスト、ニコラ・ヴァン・ナースのリサイタル。主催はT.S.音楽企画。	声楽	共催
	深沢亮子演奏活動55周年 ピアノ・トリオ演奏録音	4月15日 ～16日	佐藤泰然の子孫でもある国際的ピアニスト深沢亮子の演奏活動55年を記念して、その後援会の主催でピアノ・トリオの演奏録音を行います。	室内楽	共催
	第32回全国おかあさんコーラス 関東支部千葉県大会	5月17日	千葉県合唱連盟が主催する、「全日本おかあさんコーラス」の千葉県大会です。	合唱	共催
	ヘンデル「メサイア」演奏会	5月23日	市民により結成された「佐倉メサイアをうたう会」が開催するコンサートです。	合唱 管弦楽	共催
	第22回藤の木会コンサート ～教師による皆さんとともに楽しむコンサート～	5月30日	印旛郡市の小中学校と特別支援学校の教員が中心となって行われるコンサート。今回で22年目を迎えます。	器楽 他	共催
	佐倉混成合唱団創立25周年記念 第20回演奏会	6月14日	市内を中心に活動する混声合唱団が、創立25周年と第20回を記念して開催するコンサートです。	合唱	共催
	第34回佐倉合唱のつどい	7月12日	佐倉市合唱連盟主催で行われる佐倉市14団体による合唱発表会。	合唱	共催
	第18回ちば音楽コンクール	7月28日	千葉日報社主催で行われる小中高生対象のピアノコンクール。市民音楽ホールでは予選が行われます。	器楽	共催
	みちくさ35周年記念コンサート	9月13日	市内を中心に活動する女声合唱団が、創立35周年を記念して開催するコンサートです。	合唱	共催
	あすなろ女声合唱団35周年 コンサート	10月17日	市内を中心に活動する女声合唱団が、創立35周年を記念して開催するコンサートです。	合唱	共催
	第20回千葉県合唱アンサンブル コンテスト	平成22年 1月17日	千葉県合唱連盟が主催する20名までの小編成の合唱のコンテストです。	合唱	共催
	ミュージカル 「ファブル昆虫記」	平成22年 3月14日	NPO佐倉子どもステーションが主催するミュージカル公演です。	ミュージカル	共催
	白鳥恵美子コンサート（仮）	平成22年 3月27日	早稲田大学校友会佐倉稲門会が主催するコンサートです。	ホスピタリティー	共催
	育成	佐倉シティープラス 第23回ファミリーコンサート	6月7日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉シティープラスによる演奏会です。	吹奏楽
佐倉フィルハーモニー管弦楽団 第50回定期演奏会		6月28日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉フィルハーモニー管弦楽団による定期演奏会です。	管弦楽	共催
佐倉ウィンド・アンサンブル 第13回定期演奏会		12月6日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉ウィンド・アンサンブルによる定期演奏会です。	合唱	共催
佐倉フィルハーモニー管弦楽団 第51回定期演奏会		12月13日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉フィルハーモニー管弦楽団による定期演奏会です。	管弦楽	共催
佐倉シャルマン・ウインド・ オーケストラ 第18回定期演奏会		平成22年 1月31日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラによる定期演奏会です。	吹奏楽	共催
佐倉少年少女合唱団		通年	佐倉市民音楽ホールの育成団体であり、佐倉地区を中心に活動する少年少女合唱団です。	合唱	主催
志津少年少女合唱団		通年	佐倉市民音楽ホールの育成団体であり、志津地区を中心に活動する少年少女合唱団です。	合唱	主催
少年少女ハンドベル教室		通年	佐倉市民音楽ホールの育成団体であり、主に市民音楽ホールで活動するハンドベル教室です。	器楽	主催
その他	ストリートオルガン演奏会	通年	佐倉市民音楽ホール所蔵の3台のストリートオルガンによる迫力ある演奏会。キネマの夕べ上映前など、年8回の演奏会が行われます。	器楽	主催

3-6 美術館事業

○運営方針

- 1 多くの著名な美術家を輩出した郷土の美術を調査、研究、収集し、展覧会を通じて、市民の方々に佐倉ゆかりの作家、作品についての理解をしていただくとともに、美術史上の功績を位置付けます。
- 2 市民に共有できる美意識を育て、日常生活に根付かせることにより、調和のとれた「まちづくり」に寄与するよう努めます。

○平成21年度事業計画

	事業名	実施期間	内 容
特別企画展示	日蘭交流400周年記念 オランダデザイン展（仮）	8月1日～9月23日	オランダの独特な歴史とデザイン性に着目し、モンドリアンやリートフェルトなどデ・ステイル派の作家作品から、デザイン集団“droog”など現代に活躍するデザイナーまで、オランダが辿ったデザインの遍歴を作品と共に追っていきます。また、ピクトグラムやポスター、プロダクトに至るまで現在のオランダの町や生活に溢れるデザインの数々を紹介し、ダッチ・デザインの持つ多彩な魅力に迫ります。
有料	CHAOSMOS '09	平成22年 2月7日～3月22日	県内と県外の若手作家の作品の対比を通して、今日の美術状況を紹介すると共に、分かりにくいとされる現代美術への理解を深めていただくとするシリーズの第4回目。
企画展示	佐倉・房総ゆかりの作家たち —版画作品を中心として—	3月28日～5月24日	海外でも高い評価を受けている浜口陽三や、その妻の南桂子の作品を中心に、福井良之助、深沢幸雄、池田満寿夫などの作品を展示し、版画の魅力について紹介します。
無料	佐倉・房総ゆかりの作家たち —新収蔵作品を中心として—	5月30日～7月26日	浅井忠に洋画家を学んだ日本画家・芝千秋や、オランダで活躍する吉屋敬の、昨年新たに収蔵した作品を中心に、郷土ゆかりの作家の作品を紹介します。
教 育 普 及	アートプロジェクト事業	10月～12月開催予定	ワークショップを通じて、現代美術のアーティストとともに美術や美術館とまちや人とのつながりを考える企画を開催。
	第28回新春佐倉美術展	平成22年 1月5日～1月17日	佐倉を拠点として活動する現代作家の絵画、彫刻、工芸、書などの作品を一堂に集めて紹介します。
	第3回 アート・フォト・サクラ —アートを感じる写真展—	平成22年 1月22日～1月31日	「アートとは何か」を考えるための写真展。展覧会の企画・準備等を市民からの公募による実行委員が行うとともに、作品を公募する、市民協働型の展覧会です。
	学校教育支援プログラム 美術教育・佐倉学	年間を通じて	教育期間中に、市内の児童・生徒は美術館において、美術作品の本物に触れて学ぶ機会をつくり、義務教育期間中（9年間）に1回以上は美術館に訪れるように学校と連携を強めていきます。 学校への出前授業を行います。佐倉学関連として、佐倉ゆかりの作家である、浅井忠や香取秀真・香取正彦、津田信夫、都鳥英喜等の生い立ちや美術史上の業績などについての講義等。